

介護人材確保の取組みについて

1 介護保険サービス事業所運営状況等調査結果

(1) 人材確保のために行っていること

- ①「ハローワークに登録」 82.1%
- ②「求人サイト等に登録」 64.1%
- ③「職員のつて」 58.5%

(2) 離職の理由

- ①「家庭の事情」 41.5%
- ②「精神面・体力面の問題」 26.2%
- ③「人間関係の問題」 25.6%

(3) 導入している介護ロボットやICT

- ①「タブレット」 48.2%
- ②「導入していない」 42.1%

(4) 国が行っている助成金の活用

- 「活用していない」 73.8%

(5) 外国人職員の雇用意向

- ①「受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない」 51.3%
- ②「今後も受け入れを検討・受け入れた経験がないが、受け入れを検討」 31.8%

(6) 介護人材確保・育成への今後の取組み

- ①「勤務条件・職場環境の改善」 52.3%
- ②「介護技術等に関する研修」 41.0%

2 意見

- ・求職者が少ない
- ・離職率が高い
- ・人材確保に係る費用が高い
- ・資格取得の費用が高い
- ・人材が育たない
- ・業務負担が大きい 等

3 課題

新規人材の確保	離職率の低下
<ul style="list-style-type: none"> ・安価で掲載できる求人募集の場が必要 ・介護人材の裾野を広げる ・潜在的な介護人材の復職 	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成の促進 ・業務の効率化 ・各制度の浸透 ・他事業所との情報共有

4 対策

- (1) 情報発信の強化
- (2) 資質向上・資格取得への支援
- (3) 業務効率化への支援
- (4) 介護離職を防ぐための支援

介護保険サービス事業所運営状況等調査

令和5年5月実施

調査依頼事業所数 374、うち回答のあった事業所数 195 回答率52.1%

サービス種別	回答数	依頼数	回答率
1 訪問介護	29	50	58.0%
2 訪問入浴介護	0	2	0.0%
3 訪問看護	11	25	44.0%
4 訪問リハビリテーション	0	0	0.0%
5 居宅療養管理指導	0	16	0.0%
6 通所介護	31	53	58.5%
7 通所リハビリテーション	1	13	7.7%
8 短期入所生活介護	8	25	32.0%
9 短期入所療養介護	0	0	0.0%
10 特定施設入居者生活介護	5	9	55.6%
11 介護老人福祉施設	12	15	80.0%
12 介護老人保健施設	2	7	28.6%
13 介護医療院	0	1	0.0%
14 地域密着型通所介護	25	39	64.1%
15 認知症対応型通所介護	3	7	42.9%
16 小規模多機能型居宅介護	4	7	57.1%
17 認知症対応型共同生活介護	16	27	59.3%
18 地域密着型特定施設入居者生活介護	2	2	100.0%
19 地域密着型介護老人福祉施設	4	7	57.1%
20 居宅介護支援	42	69	60.9%
合計	195	374	52.1%

問1. 職員定着・育成のために、どのようなことを行っていますか。あてはまるすべての番号を選んでください。

問1	職員定着・育成のために 行っていること	満足度 (不満) 調査を 行い、 事業所 における 課題の 把握	面談を 行い、 職員の 要望や 不満を 汲み 取って いる	他社の 給与水 準を踏 まえ、 給与額 を設定	報酬制 度を設 けている	やりが いや、 社会的 意義を 伝えて いる	ハラス メント 対策を 設けて いる	外部研 修の機 会を確 保して いる	内部研 修を充 実させ ている	正規職 員への 登用機 会を設 けている	管理職 への機 会を設 けている	新人職 員に対 し、一 定期間 、マン ツマン	資格取 得の費 用補助	柔軟な 働きを 認めて いる	長時間 労働の 是正	有給休 暇の取 得率を 定め、 計画的 に取得 させて いる	勤務間 のイン ターバ ルを設 けている	ICTや 外部サ ービス を利用 して業 務負担 を軽減
1 訪問介護	7	19	8	9	14	20	7	15	14	8	18	21	22	16	18	6	9	
2 訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 訪問看護	4	4	3	2	4	6	5	4	7	2	8	5	11	9	5	1	4	
4 訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 居宅療養管理指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 通所介護	11	18	12	13	14	16	15	15	20	15	19	21	22	23	21	1	14	
7 通所リハビリテーション	1	0	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	
8 短期入所生活介護	2	3	3	4	3	3	5	6	5	4	6	7	4	1	2	2	3	
9 短期入所療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10 特定施設入居者生活介護	0	4	3	3	2	3	1	4	5	2	4	4	5	5	5	1	2	
11 介護老人福祉施設	5	7	4	5	6	7	7	8	11	11	9	12	11	8	8	2	7	
12 介護老人保健施設	2	2	1	2	1	2	2	2	2	2	1	1	2	2	1	1	0	
13 介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
14 地域密着型通所介護	10	16	7	8	14	10	6	11	12	8	12	12	15	15	12	5	3	
15 認知症対応型通所介護	3	2	1	3	1	2	2	2	2	2	1	2	3	2	3	1	0	
16 小規模多機能型居宅介護	1	2	0	1	3	1	1	2	3	0	3	2	3	1	2	0	0	
17 認知症対応型共同生活介護	7	8	5	6	6	9	5	7	12	6	6	11	12	8	11	4	7	
18 地域密着型特定施設入居者生活介護	1	1	1	0	2	2	0	1	2	1	1	1	2	2	0	0	1	
19 地域密着型介護老人福祉施設	0	1	1	3	0	2	2	2	3	1	3	2	3	2	3	1	1	
20 居宅介護支援	14	15	9	10	15	19	26	17	10	10	18	27	24	23	21	4	19	
合計	68	102	58	70	85	103	84	97	109	73	109	128	140	118	112	29	70	
割合	34.9%	52.3%	29.7%	35.9%	43.6%	52.8%	43.1%	49.7%	55.9%	37.4%	55.9%	65.6%	71.8%	60.5%	57.4%	14.9%	35.9%	

問2. 人材確保をする上で、行っていることは何ですか。あてはまる番号をすべて選んでください。

問2	人材確保のためにしていること	ハローワークに登録	就職相談フェアに出展(市町)	福祉・介護就職総合フェアに出展	求人サイト等に登録	人材派遣会社に依頼	職員のつて	採用説明会等を実施	教育機関への働きかけ	その他
1	訪問介護	24	2	1	21	6	19	2	2	0
2	訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	訪問看護	11	0	0	4	5	8	0	0	0
4	訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	居宅療養管理指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	通所介護	29	5	4	23	8	18	8	4	0
7	通所リハビリテーション	1	0	0	0	0	0	0	0	0
8	短期入所生活介護	8	2	2	6	3	8	2	2	0
9	短期入所療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	特定施設入居者生活介護	5	1	2	4	5	4	1	3	0
11	介護老人福祉施設	12	6	7	12	10	9	5	8	0
12	介護老人保健施設	2	0	0	1	2	1	0	0	0
13	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	地域密着型通所介護	24	2	1	15	2	14	0	1	0
15	認知症対応型通所介護	2	1	0	3	0	3	0	0	0
16	小規模多機能型居宅介護	4	0	0	3	2	2	0	1	0
17	認知症対応型共同生活介護	13	2	3	13	5	10	3	6	0
18	地域密着型特定施設入居者生活介護	2	0	0	2	1	0	0	0	0
19	地域密着型介護老人福祉施設	4	1	1	4	3	3	1	1	0
20	居宅介護支援	19	2	2	14	2	15	3	3	0
	合計	160	24	23	125	54	114	25	31	0
	割合	82.1%	12.3%	11.8%	64.1%	27.7%	58.5%	12.8%	15.9%	0.0%

問3. この3年以内に新規採用された職員が、就職したきっかけは何ですか。あてはまる番号をすべて選んでください。

問3	就職のきっかけ	ハローワークで紹介	就職相談フェアに参加(市町)	福祉・介護就職総合フェアに参加	求人サイト等	人材派遣会社から派遣	職員のつて	採用説明会等に参加	教育機関の支援	その他
1	訪問介護	12	7	6	3	0	1	0	0	0
2	訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	訪問看護	5	4	1	1	0	0	0	0	0
4	訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	居宅療養管理指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	通所介護	6	10	7	5	2	1	0	0	0
7	通所リハビリテーション	1	0	0	0	0	0	0	0	0
8	短期入所生活介護	1	2	2	3	0	0	0	0	0
9	短期入所療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	特定施設入居者生活介護	1	2	1	1	0	0	0	0	0
11	介護老人福祉施設	1	6	3	1	1	0	0	0	0
12	介護老人保健施設	0	1	0	1	0	0	0	0	0
13	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	地域密着型通所介護	11	8	5	0	1	0	0	0	0
15	認知症対応型通所介護	1	2	0	0	0	0	0	0	0
16	小規模多機能型居宅介護	0	3	1	0	0	0	0	0	0
17	認知症対応型共同生活介護	2	6	6	1	0	1	0	0	0
18	地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	1	1	0	0	0	0	0
19	地域密着型介護老人福祉施設	0	2	1	1	0	0	0	0	0
20	居宅介護支援	27	3	4	2	4	2	0	0	0
	合計	68	56	38	20	8	5	0	0	0
	割合	34.9%	28.7%	19.5%	10.3%	4.1%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%

問4. 事業所が認識している離職の主な理由を教えてください。あてはまる番号を3つまで選んでください。

問4	離職の理由	給与面の待遇がよくない	業務量が多い	精神面・体力的に続かない	休みがとれない	人間関係の問題	経営理念・施設方針に合わない	仕事に魅力がない	家庭の事情	解雇、契約期間満了	病気、怪我	離職者はいない	その他
1	訪問介護	2	0	8	2	2	4	2	12	0	5	7	0
2	訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	訪問看護	1	1	3	2	0	1	0	5	1	0	2	0
4	訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	居宅療養管理指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	通所介護	4	5	12	2	8	5	1	15	4	5	5	0
7	通所リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
8	短期入所生活介護	1	0	5	0	4	2	1	3	0	2	1	0
9	短期入所療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	特定施設入居者生活介護	2	0	2	0	3	0	0	3	1	1	1	0
11	介護老人福祉施設	2	3	5	0	9	2	0	7	1	4	0	0
12	介護老人保健施設	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0
13	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	地域密着型通所介護	6	1	1	0	4	2	0	12	1	2	5	0
15	認知症対応型通所介護	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1	0
16	小規模多機能型居宅介護	1	0	0	0	1	0	1	1	1	2	0	0
17	認知症対応型共同生活介護	4	1	7	0	10	4	1	7	1	2	0	0
18	地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0
19	地域密着型介護老人福祉施設	2	0	1	0	1	1	1	2	0	1	0	0
20	居宅介護支援	5	7	5	1	6	1	0	9	3	5	18	0
	合計	30	19	51	7	50	22	8	81	13	31	41	0
	割合	15.4%	9.7%	26.2%	3.6%	25.6%	11.3%	4.1%	41.5%	6.7%	15.9%	21.0%	0.0%

問5. 導入している介護ロボットやICT※についてあてはまる番号をすべて選んでください。

問5	導入しているICT等	介護ロボット	インカム	タブレット	見守りセンサー	導入していない	その他
1	訪問介護	0	0	9	0	19	0
2	訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0
3	訪問看護	0	0	7	0	4	0
4	訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0	0
5	居宅療養管理指導	0	0	0	0	0	0
6	通所介護	1	5	20	3	9	0
7	通所リハビリテーション	0	0	1	0	0	0
8	短期入所生活介護	2	0	3	6	1	0
9	短期入所療養介護	0	0	0	0	0	0
10	特定施設入居者生活介護	0	2	3	1	2	0
11	介護老人福祉施設	5	1	11	7	0	0
12	介護老人保健施設	0	1	0	1	0	0
13	介護医療院	0	0	0	0	0	0
14	地域密着型通所介護	0	1	7	0	17	0
15	認知症対応型通所介護	0	0	1	0	2	0
16	小規模多機能型居宅介護	0	0	2	1	1	0
17	認知症対応型共同生活介護	1	0	7	4	7	0
18	地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	1	2	0	0
19	地域密着型介護老人福祉施設	0	0	2	2	2	0
20	居宅介護支援	1	0	20	2	18	0
	合計	10	10	94	29	82	0
	割合	5.1%	5.1%	48.2%	14.9%	42.1%	0.0%

※ICT: Information and Communication Technology (情報通信技術)。パソコン、モバイル情報端末等の活用により、業務の効率化や情報連携等を図るもの。

問6. 国が行っている次のような助成金について、活用しているものをすべて選んでください。

問6	活用している助成金	特定就職 困難者雇 用開発助 成金	トライア ル雇用助 成金	人材確保 等支援助 成金	介護口 ポット挿 入支援助 助金	活用して いない
1	訪問介護	1	1	0	0	27
2	訪問入浴介護	0	0	0	0	0
3	訪問看護	0	0	0	0	11
4	訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0
5	居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
6	通所介護	7	5	2	0	21
7	通所リハビリテーション	0	0	0	0	1
8	短期入所生活介護	5	2	1	0	2
9	短期入所療養介護	0	0	0	0	0
10	特定施設入居者生活介護	2	2	0	0	1
11	介護老人福祉施設	6	4	3	0	2
12	介護老人保健施設	0	0	0	0	2
13	介護医療院	0	0	0	0	0
14	地域密着型通所介護	3	1	1	0	21
15	認知症対応型通所介護	1	1	0	0	1
16	小規模多機能型居宅介護	0	0	0	0	4
17	認知症対応型共同生活介護	3	1	1	0	11
18	地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	1
19	地域密着型介護老人福祉施設	1	0	1	0	2
20	居宅介護支援	2	3	3	0	37
	合計	31	20	12	0	144
	割合	15.9%	10.3%	6.2%	0.0%	73.8%

問7. 令和5年4月1日現在、貴事業所において介護業務に従事している外国人職員は在籍していますか。

問7	外国人職員数	0人	1人	2人	3人	4人	5以上
1	訪問介護	28	1	0	0	0	0
2	訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0
3	訪問看護	11	0	0	0	0	0
4	訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0	0
5	居宅療養管理指導	0	0	0	0	0	0
6	通所介護	26	2	0	0	2	1
7	通所リハビリテーション	1	0	0	0	0	0
8	短期入所生活介護	4	1	0	3	0	0
9	短期入所療養介護	0	0	0	0	0	0
10	特定施設入居者生活介護	2	0	1	1	0	1
11	介護老人福祉施設	3	1	1	1	2	4
12	介護老人保健施設	0	2	0	0	0	0
13	介護医療院	0	0	0	0	0	0
14	地域密着型通所介護	23	2	0	0	0	0
15	認知症対応型通所介護	3	0	0	0	0	0
16	小規模多機能型居宅介護	3	0	0	1	0	0
17	認知症対応型共同生活介護	9	3	1	1	2	0
18	地域密着型特定施設入居者生活介護	1	0	0	0	1	0
19	地域密着型介護老人福祉施設	2	1	1	0	0	0
20	居宅介護支援	41	0	0	0	1	0
	合計	157	13	4	7	8	6
	割合	80.5%	6.7%	2.1%	3.6%	4.1%	3.1%

問8. 外国人職員の教育や育成方法等について好事例があれば教えてください。

外国人教育の好事例
グループ内の教育部により教育・育成を行っている。
日本語力が不十分な事を他の職員が理解をし、助け合っている。
日本語教室の実施。外国人であっても日本人との同等の研修を実施。
今年度中にネパール人2名を実習生として受け入れる予定だが、教育方法などはこれからの課題。
法人内：技能実習生に日本語学習など。
日本語学習サポート、生活サポート。（2事業所）
元々在席していた外国人職員と同じ国籍の職員を採用。言葉、生活面、精神面でのサポートができる。

問9. 貴事業所における今後の外国人職員の雇用意向にあてはまる番号をひとつ選んでください。

問9	外国人職員の雇用意向	今後も受け入れを検討	受け入れた経験がないが、受け入れを検討	受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない	今後は受け入れを検討していない	その他
1	訪問介護	0	3	17	4	0
2	訪問入浴介護	0	0	0	0	0
3	訪問看護	0	0	11	0	0
4	訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0
5	居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
6	通所介護	6	5	12	4	0
7	通所リハビリテーション	0	1	0	0	0
8	短期入所生活介護	4	3	1	0	0
9	短期入所療養介護	0	0	0	0	0
10	特定施設入居者生活介護	3	0	0	2	0
11	介護老人福祉施設	7	1	0	4	0
12	介護老人保健施設	0	1	0	1	0
13	介護医療院	0	0	0	0	0
14	地域密着型通所介護	2	6	13	2	0
15	認知症対応型通所介護	1	0	2	0	0
16	小規模多機能型居宅介護	1	1	2	0	0
17	認知症対応型共同生活介護	6	3	6	1	0
18	地域密着型特定施設入居者生活介護	1	1	0	0	0
19	地域密着型介護老人福祉施設	1	0	1	2	0
20	居宅介護支援	1	4	35	0	0
	合計	33	29	100	20	0
	割合	16.9%	14.9%	51.3%	10.3%	0.0%

問10. 外国人職員の確保・定着について困っている点があれば教えてください。

外国人確保で困っている点(自由記載)
運転免許がない。
紹介料
言語力の不足(語彙数、読み書き)
日本語でのコミュニケーション
検討したことがない。
求人への応募はあったが、語学力の問題点が大きいので採用はできなかった。
コミュニケーション、価値観の違い、文章等に対する理解力・把握力。
分化の違いにより指示が100%で伝わらない。
生活、文化の違い(4事業所)
住居の確保、結婚退職(2事業所)
急な休みがあり困っていた。
高齢者が外国人に慣れていないため、差別や介護抵抗がある。また、外国人の仕事に対する姿勢が日本人と異なる場合がある。
文化の違い、言葉が通じない。
照会会社が紹介料を得る目的だけに外国人を紹介している可能性がある。
事業所内の管理環境が整っていない。
コミュニケーション、日本人の慣習についての理解。
記録、申し送り。
理事長が反対している。
目先の給与、同郷の人を求めて簡単に転職を考える点。
経費負担
受け入れしていない。
カルテが書けない等の制約があるので1として数えられないので採用はしない方向。
特定技能実習生の受け入れで人員は安定するが、費用がかかる。
日本語の理解力、読解力。

問11. 貴事業所において、介護人材を確保・育成するために、今後どのようなことに取り組みたいと考えていますか。あてはまる番号を3つまで選んでください。

問11	介護人材の確保・育成への取り組み	介護技術等に関する研修	事業所のイメージアップ	賃金水準の向上	勤務条件・職場環境の改善	福利厚生等の改善	外国人介護人材の活用	派遣職員の採用	ハローワーク等での求人	介護ロボットの導入	ICT機器の導入	取り組みは考えていない	その他
1	訪問介護	19	10	11	14	3	0	1	6	0	3	3	0
2	訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	訪問看護	2	2	5	7	3	0	0	1	0	0	2	0
4	訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	居宅療養管理指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	通所介護	16	14	11	18	13	0	1	8	4	3	2	0
7	通所リハビリテーション	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
8	短期入所生活介護	4	1	3	5	3	2	0	1	2	2	0	0
9	短期入所療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	特定施設入居者生活介護	2	1	1	4	2	1	0	1	0	2	0	0
11	介護老人福祉施設	10	3	1	7	2	1	1	2	2	5	0	0
12	介護老人保健施設	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	地域密着型通所介護	6	8	11	13	7	3	1	14	1	2	1	0
15	認知症対応型通所介護	2	2	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0
16	小規模多機能型居宅介護	3	0	1	3	0	0	1	3	0	0	0	0
17	認知症対応型共同生活介護	8	5	4	3	2	1	1	4	3	6	3	0
18	地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	1	2	2	0	0	0	1	0	0	0
19	地域密着型介護老人福祉施設	3	0	2	2	1	1	0	1	1	1	0	0
20	居宅介護支援	4	10	14	21	11	0	0	6	1	6	11	0
	合計	80	57	68	102	50	9	6	48	15	30	22	0
	割合	41.0%	29.2%	34.9%	52.3%	25.6%	4.6%	3.1%	24.6%	7.7%	15.4%	11.3%	0.0%